



高耐久性・高止水性

SHO-BOND 応力機能目地[®]工法

OK-50/OK-30

【ARIC 農業農村整備新技術候補登録 No.231】



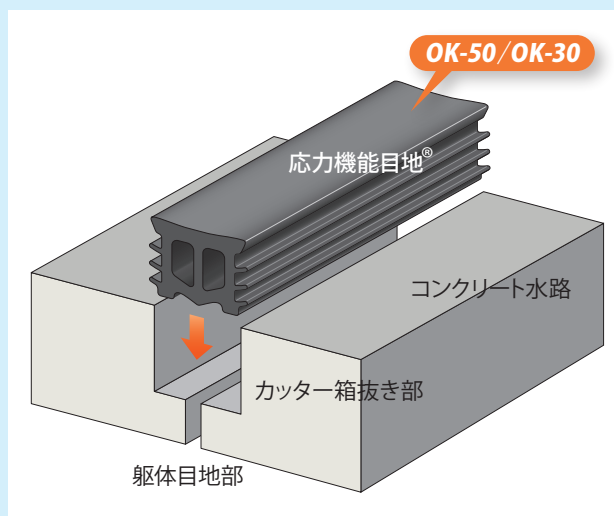
▶ 特長

ゴム弾性を活用したコンクリート水路目地の補修工法

既設水路躯体の目地部を所定の寸法で箱抜きし、目地材を特殊エポキシ樹脂を塗布して差し込み、躯体と一体化させて止水を図る工法です。

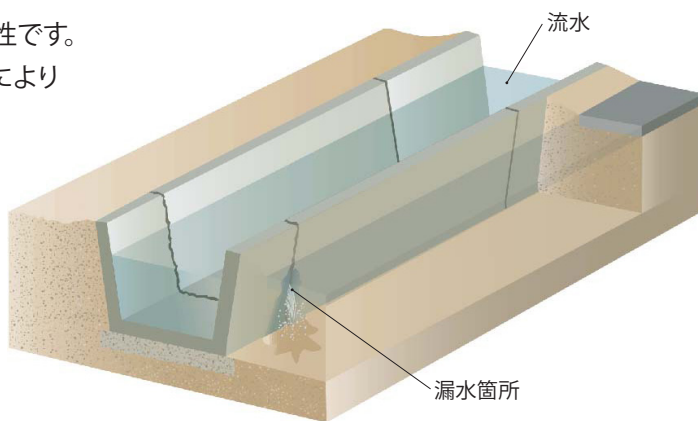
コンクリート製農業用開水路および水路トンネルの目地部における効果的な漏水防止対策として、(独)農業工学研究所^{*}と共同研究を行い開発しました。

^{*}1: 現(国研)農研機構 農村工学研究部門



工法の特長

- ① 目地材としてEPDM*2を使用しているため高耐久性です。
- ② EPDM*2の高弾性と特殊エポキシ樹脂の接着性により高止水性を発揮します。
- ③ 既設躯体を取り壊すことなく漏水対策ができ、工期短縮、コスト縮減が図れます。
- ④ 目地材の劣化要因となる引張応力が目地表面に発生しない構造です(OK-50/OK-30)。



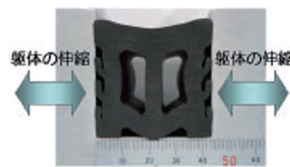
*2: エチレンプロピレンゴム / 農業用貯水池の表面遮水工法で汎用され、実材令30年以上の耐久性が実証されている合成ゴム。

引張応力が目地表面に発生しない構造により高耐久性

40年耐久

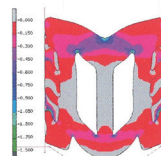
コンクリート水路では、外気温の変化により躯体の伸縮が発生します。応力機能目地[®]工法は、躯体の伸縮によって目地材に変形が生じて、劣化要因となる引張応力が目地表面に発生せず、高耐久性、高止水性を発揮します。

【FEM解析結果】



OK-50 : 設計伸縮量 50mm +4/-10mm
OK-30 : 設計伸縮量 30mm +3/-7mm

目地表面(流水側)



劣化要因となる引張応力が目地表面に発生しません

施工手順

施工前 施工箇所付近の清掃を行います。

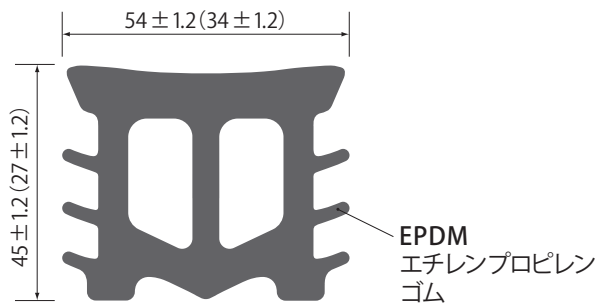
カッター・箱抜き 幅48(28)mm×深さ50(30)mmの寸法でカッターを入れ、箱抜き状にします。《()内はOK-30の場合です》

目地挿入 目地材側部にOKプライマーを塗布した後、ショーボンドOK#1を塗布し、箱抜き部に挿入します。

仕上げ・完成 目地端部などの仕上げを行います。

形状・寸法

【OK-50/OK-30】()内はOK-30



● OK-30は、コンクリート二次製品等で目地の直線性が確保されている場合や、コンクリート側壁が薄い場合に適用します。



Website
使用材料

■製造元

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL. 049 (225) 5611 (代表)

■販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 7-8 TEL. 03 (6861) 8101 (代表)

●取扱店

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。